

早島町町制施行130周年記念事業・チャリティーコンサート

アンサンブル早島

サマーコンサート 2026

in YURUBI

program

ミスター・ロンリー
蒼いノクターン
オリーブの首飾り
情熱大陸
アナザースカイ 他

7/12 (日)

14:00 開演 (13:00 開場)

入場料 (全席自由)

■一般 1,000 円 ■高校生以下 500 円

チケット収入の一部を災害復興支援として寄付させていただきます。

早島町町民総合会館 (早島町前潟 370-1)

ゆるびの舎 文化ホール

お問い合わせ・チケット取り扱い:

ゆるびの舎 TEL 086-482-4800

アンサンブル早島 公式ホームページ



指揮

江島 幹雄

ゲスト

江島 万梨子 (ヴァイオリン)

江島 直之 (チェロ)

CHOJI (ピアノ)

中尾 俊直 (ナレーション)

共演

SMC

(セブンティーズ・ミュージック・カフェ)

主催: アンサンブル早島 / 早島町教育委員会 | 後援: FMくらしき

【指揮】

江島 幹雄 Ejima Mikio

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院音楽研究科修了。ヴィオラを内田博、浅妻文樹、井上武雄、ウィリアム・プリムローズの各氏に師事。室内楽を海野義雄、ルイ・グレーラー各氏に師事。また指揮法を山田一男氏に師事する。東京都交響楽団ヴィオラ奏者として活動の後、作陽音楽大学（現くらしき作陽大学）に赴任。この間コンチェルトのソリストや数多くの室内楽の演奏会に出演する。1982年より18年にわたる「アルジェ弦楽四重奏団」のベートヴェン全曲演奏会や2001年3月の「国立ブルガリア室内オーケストラ」との共演はその卓越した技巧と豊かな音楽性が高く評価されている。一方、指揮者として「作陽弦楽合奏団」、「マルチェロ室内合奏団」の常任指揮者を歴任。1984年に「倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ」の設立に参加、以来常任指揮者及び音楽監督を務め青少年の音楽教育に情熱を傾けている。2018年3月に倉敷市立短期大学学長職を退任後くらしき作陽大学音楽学部特任教授に着任。現在、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ音楽監督、倉敷アカデミーアンサンブル常任指揮者、アンサンブル早島音楽監督。



【ヴァイオリン】

江島 万梨子 Ejima Mariko

松山市出身。国立音楽大学音楽学部演奏学科ヴァイオリン専攻卒業ならびに室内楽コース修了。（公財）よんでん文化振興財団奨学生。これまでにヴァイオリンを景山誠治、徳永二男各氏に、室内楽を徳永二男、漆原啓子、木村徹各氏に師事。第11回大阪国際音楽コンクールデュオ部門入選。プロジェクトQ第6章、第7章に出演。2014年松山市民会館にてソロリサイタルを開催。2015年第20回よんでん文化振興財団奨学生によるふるさとコンサートに出演。松前町総合文化会館にて、2018年松前町総合文化会館開館30周年記念事業原瀬万梨子ヴァイオリンリサイタルを、2019年三上亮・原瀬万梨子ヴァイオリンデュオリサイタルを開催。2024年アンサンブル早島と協奏曲を共演。2019年より広く音楽文化や音楽教育に携わる事を目的とする「Ensemble Mare」を立ち上げ、積極的に演奏会を企画、開催する。また、ライブサポートなど、幅広く活動している。現在、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ、アンサンブル早島、Ensemble Medem、Medem Junior Strings講師。（公）瀬戸フィルハーモニー交響楽団団員。

【ピアノ】

CHOJI

桐朋学園大学ピアノ科卒業。第6回ローランド・ピアノ・ミュージックフェスティバル全国大会優勝及びグランプリ受賞。大学卒業後、パークリー音楽大学にてジャズを学ぶ。2023年カブスチン・ヴァイオリン、ピアノ、弦楽オーケストラのための協奏曲を岡山県にて YURUBI 祝祭室内楽管弦楽団と共演、日本初演演奏。好評を得る。現在、CHOJI音楽教室にて講師活動、作曲編曲活動、ネットにて楽譜販売、演奏活動を行う。ピティナ渋谷Progressive ステーション代表。ピティナステップアドバイザー。

【ナレーション】

中尾 俊直 Nakao Toshinao

1952年6月1日生まれ松江市出身。1975年4月山陽放送入社。ラジオの音楽番組やワイド番組のパーソナリティー、高校野球の実況、ラジオやテレビのドキュメンタリー番組のナレーションなど幅広く携わる。1988年（昭和63年）第14回アノンシスト賞ラジオCM部門最優秀。平成30年3月山陽放送を退職。4月よりフリーアナウンサーとしてラジオ番組などに関わる。（担当番組：演歌春秋、おかやまニュースタイム（火））

アンサンブル早島

「アンサンブル早島」は、2000年に早島町中央公民館で始まった弦楽アンサンブル教室を発端とし、年に一度の定期演奏会を開催しています。第一線で活躍する音楽家をソリストに招き、弦楽アンサンブルの魅力を広める曲にも挑戦してきました。2006年からはスプリングコンサートを始め、2012年からは災害復興支援のためのサマーコンサートに転換し、チケット売上金の一部を自然災害などで被災した地域や音楽団体に寄付しています。また、愛媛県の音楽団体「アンサンブルメデム」との共演など、地域を超えた交流も積極的に行っています。現在、団員は20代から70代までの約40名で構成され、プロの演奏家を講師に迎えて演奏技術の向上に励んでいます。合宿や親睦会を通じて、団員同士の絆を深めています。これからも、「アンサンブル早島」は地域社会との結びつきを大切に、団員一同が共有する音楽への情熱を持ち続けながら、音楽の力でさまざまな活動に貢献していきます。

【チェロ】

江島 直之 Ejima Naoyuki

岡山県早島町出身。幼少より倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラでチェロを始める。桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。2013年桐朋オーケストラ・アカデミー在籍。この間にアルゲリッチ音楽祭、サイトウキネンフェスティバルin松本、ヴィオラスペース、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、PMFオーケストラ（2013・2014年）に選抜され出演。第8回横浜国際音楽コンクール弦楽部門第2位。第15回大阪国際音楽コンクール入賞。倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ、倉敷アカデミーアンサンブル、アンサンブル早島と協奏曲を共演。2015年に渡独しベルリンにて研鑽を積む。帰国後は後進の指導にも力を注ぎ、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ、アンサンブル早島の講師を務める。また近年では質の高い演奏を目指し、地域の音楽文化に貢献することを目的とし、「FORZA CLASSICO」を立ち上げ積極的に演奏会を企画開催する。また、YOSHIKIやサラ・ブライトマンといった海外有名アーティストのライブサポートなど、幅広く活動している。チェロを森純子、倉田澄子、菊地知也、岩崎洗、Dmitry Feygin、Conradin Brotbek、Laszlo Fenyoの各氏に、室内楽を江島幹雄、北本秀樹、徳永二男、故小森谷泉、三上桂子の各氏に師事する。現在、FORZA CLASSICO主宰、Ensemble Medem代表、ライゼ・カンマー・オーケストラミュージックアドバイザー、アンサンブル早島ミュージックアドバイザー、Medem Junior Strings指揮者、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ講師、SMC講師。使用楽器は1761年製 Ferdinando Gagliano。

【共演】

SMC (セブンティーズ・ミュージック・カフェ)

SMC(セブンティーズ・ミュージック・カフェ)は、2017年に、故安藤律子先生のよびかけによりアンサンブル早島の卒団生を中心とした定年のない合奏団体として結成されました。今は律子先生の志を継いだ江島直之・万梨子先生がご指導くださっています。月2回程度、早島町公民館にて一人ひとりのレベルに合わせた無理のない練習を行っています。これまでに西川緑道公園アイリッシュ祭への参加をはじめ、病院ロビーコンサート、早島町デイサービスや岡山市の保育園などでボランティア演奏を行ってきました。近年では関係のある他団体との音楽交流も行い、2024年から、愛媛県松山市にて Ensemble Medem 主催のコンサートにも定期的に参加をしています。今後も、「音楽で生きがい」をモットーに、初心者から経験者までの、年齢にとらわれない、入り口の広い音楽団体として活動していきたいと思っています。

入団希望等のSMCに関するお問い合わせは、こちらまで

Tel:090-3746-0127 (川谷) メールアドレス:kawatanikuni@gmail.com